

この手順書には以下について記載しています。

- ①OneDrive データのバックアップ
- ②BitLocker 回復キーのバックアップ
- ③Microsoft 365 アプリのアンインストール
- ④パソコンと大学アカウントの紐づけ解除

①OneDrive データのバックアップ

獨協大学の Microsoft 365 アカウントで

OneDrive を利用してデータを保存している方は、

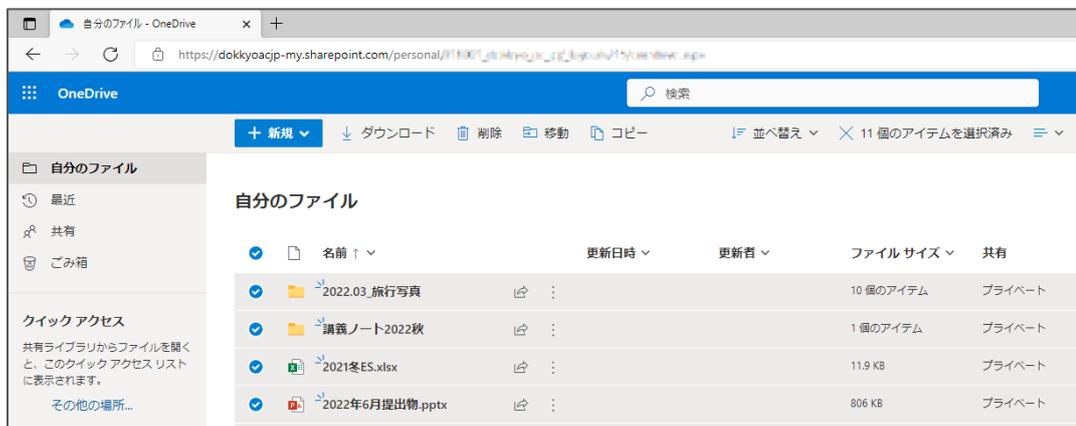
メール本文に記載されている期日までにデータをバックアップしてください。

手順

Web ブラウザで <https://onedrive.live.com/about/ja-jp/signin/> にアクセスし、

獨協大学の Microsoft 365 アカウントでサインインします。

表示されたデータの中から必要なファイルを選択しダウンロードを行いバックアップしてください。



②BitLocker 回復キーのバックアップ

ご自身のパソコンが自動的に暗号化され、

解除のための回復キーが獨協大学の Microsoft 365 アカウントに保存されている場合があります。

回復キーはパソコンの修理時や初期化をする際に必要になることがあります。

メール本文に記載されている期日までに回復キーをバックアップしてください。

手順

Web ブラウザで <https://myaccount.microsoft.com/device-list> にアクセスし、

獨協大学の Microsoft 365 アカウントでサインインします。

デバイスの一覧に表示されている自身のパソコンを選択し、

[Bitlocker キーの表示]をクリックします。

※一覧にデバイスが表示されない場合や、

[Bitlocker キーの表示]ボタンが表示されていない場合は以降の操作は不要です

画面に表示される「キーID」をメモします。

[Show recovery key]をクリックします。

画面に表示される「回復キー」をメモします。

メモした「キーID」、「回復キー」はパソコンが故障等で利用できなくなった際に備えて、パソコンの中に保存するのではなく、スマートフォンのメモアプリ等に保存するか、印刷して紙で保管するなどしてください。

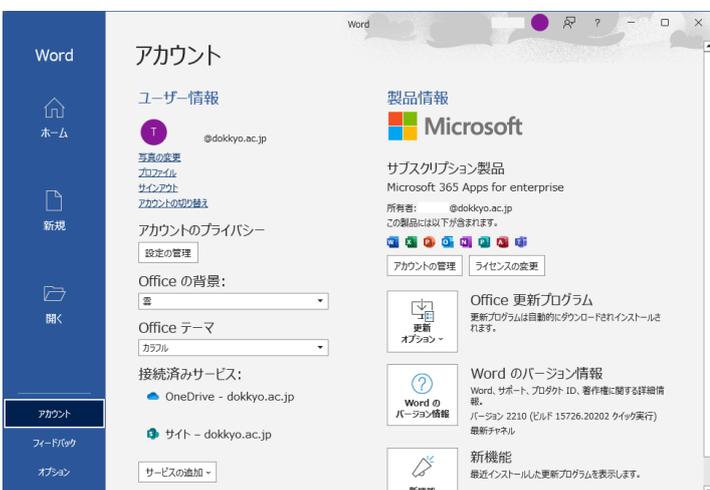


③Microsoft 365 アプリのアンインストール

獨協大学が無償提供している Microsoft 365 アプリ（Word、Excel など）を自身のパソコンにインストールして使用している方は卒業に伴い利用終了となります。自身のパソコンからアプリをアンインストールしてください。卒業後も引き続き Microsoft 365 アプリが必要な方は、ご自身で購入をご検討ください。

手順

Word アプリを起動し、[アカウント]を開きます、製品名に「Microsoft 365 Apps for enterprise」と表示され、所有者に自身の獨協大学メールアドレスが表示されている場合はアンインストールが必要です。※他の製品名、所有者が表示されている場合は以下のアンインストール作業は不要です



Windows 11 の場合

[設定]アプリを開き、[アプリ]→[インストールされているアプリ]を開きます。

アプリの一覧から「Microsoft 365 Apps for enterprise」を見つけ、右側の[⋮]をクリックし、[アンインストール]を選択します。



④パソコンと大学アカウントの紐づけ解除

Microsoft 365 アプリをインストールした際に、ご自身のパソコンと獨協大学の Microsoft 365 アカウントが紐づいている場合があります。その場合は解除の操作を行ってください。

手順

Windows 11 の場合

[設定]アプリを開き、[アカウント]→[職場または学校にアクセスする]を開きます。

画面に獨協大学メールアドレスが表示されている場合は、メールアドレスを選択し、[切断]を選択してください。

※獨協大学メールアドレスが表示されていない場合、操作は不要です

